



宮崎県のこだわりきんかん試食宣伝会が開催 宮崎県産完熟きんかん「たまたま」をPR!

宮崎県完熟きんかん「たまたま」トップセールス

- 期日：1月15日(火)
- 場所：大田市場 東京青果(株)
- 主催：JA宮崎経済連等
- 内容：完熟きんかん「たまたま」のPR及び試食宣伝

■ H30年都中央きんかん入荷量第1位!

JA 宮崎経済連の関係者や生産者が多数来場して、宮崎県産完熟きんかん「たまたま」の初荷に合わせて試食宣伝会を開催しました。

H30年きんかん都中央入荷量は、宮崎県がダントツの1位(占有率73%)でH30/H25入荷量伸長率も103%と増加傾向です。2位は鹿児島県(占有率24%)で、宮崎県と鹿児島県で占有率97%以上を占めています。

完熟きんかん「たまたま」は、皮ごと生で食べることを目的としてハウス栽培で開花から210日以上を経過し樹上で完熟させた食味・外観の優れたきんかんで、直径2.8cm以上・糖度16度以上という宮崎県統一基準で選果されています。さらに「たまたま」の中から直径3.2cm以上・糖度が18度以上という厳選されたものを「たまたまエクセレント」として出荷しています。

また、宮崎県は今年から完熟きんかん「たまたま」を栄養機能食品として販売を始めました。栄養機能食品とは、消費者庁が定めた栄養素の基準を満たした加工品や生鮮食品で、ビタミンや鉄、カルシウムなどの栄養素ごとに基準が設けられています。宮崎県は健康に着目した商品づくりを進めており、2017年のピーマンに続く第2弾となっています。完熟きんかん「たまたま」の袋にビタミンCとビタミンEの含有量や効能などを表示して、新たな宮崎県産こだわり栄養機能食品をPRしました。

■ 完熟きんかん「たまたま」の食味大好評!

今回は、JA 宮崎経済連の産地関係者や宮崎県シンボルキャラクター「みやざき犬」の「ひいくん」が積極的に試食宣伝を行いました。

JA 宮崎経済連の関係者は「宮崎県産完熟きんかん『たまたま』がブランド化されて30年がたち、生産者の努力と皆様方の支援によって生産量・ブランド力ともに宮崎県を代表する品目の一つとなりました。本年産は夏場の猛暑と台風の影響がありましたが、生産者の努力によって平年以上の品質のものが生産されています。2月がピークで3月まで出荷が行われるので、さらなる取扱いをよろしくお祈いします。」とコメントがありました。



宮崎県産完熟きんかん「たまたま」の展示



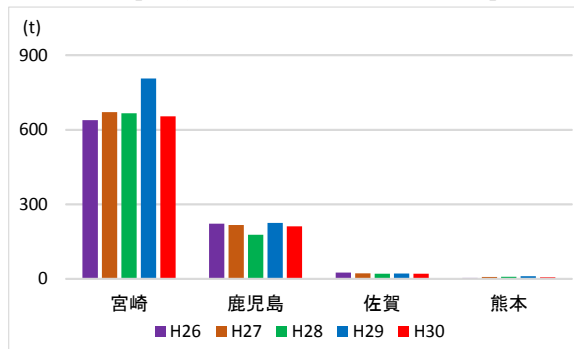
「たまたま」試食品



「ひいくん」がPR



試食宣伝



都中央きんかん入荷量上位4産地 (H26~H30)